

模擬面接をする

■ 今回のポイント

- ① 個人面接では第一印象が大切
- ② グループ面接では、他の人の意見をよく聞き、配慮して自分の意見をまとめよう
- ③ グループワークでは、役割分担を考え、積極的に取り組もう

① 個人面接では第一印象が大切
個人面接（個別面接） Ⅱ 受験者が一人、面接官が一人または複数で行う形式

② グループ面接では、他の人の意見をよく聞き、配慮して自分の意見をまとめよう
グループ面接（集団面接） Ⅱ 同時に複数の受験者を面接する形式

③ グループワークでは、役割分担を考え、積極的に取り組もう
グループワーク Ⅱ 複数の受験者が協働して討論などを行う形式

● 個人面接の留意点

第一印象が大事になります。特に、話し方・言葉づかいに気をつけ、質問への確かな応答を心がけましょう。もちろん、身だしなみにも気を配りましょう。ゆっくり、ハキハキと、しっかりした発声を心がけている話し方は、好印象を与えます。また、流行語や略語などは使わないように気をつけましょう。

● グループ面接の留意点

グループ面接では、面接官からの質問だけでなく、他の受験者の発言もよく聞きましょう。他の人の意見に関して発言するときは、前の人の発言に配慮しながら、明確に自分の考えを述べるようにしましょう。

●グループワークの留意点

集団内の役割分担が必要になります。

誰が司会進行を行うのか、時間の管理や記録はどうするか、発言が停滞したときはどうするか、意見が対立した場合にどう調整するかなど、参加者がこれらのことをどのように解決するのが評価されます。リーダーシップや協調性、コミュニケーション力が求められます。

▼次の質問への回答を考えてみよう ▲

国語の教科書を今後、時代にあわせて横書きにする、という考えをあなたはどう思うか。

人工知能（AI）導入……100年後も世界で残る仕事は何か？

■今回のまとめ

立場の異なる人と会話することは、意外と難しいものです。ことに「面接」では、初めて会う目上の人に対して、言葉や動作、態度など、相手に自分のことをアピール・表現する場となり、さらにグループ面接やグループワークではコミュニケーション能力が試されます。